

第3回 市街化調整区域あり方検討委員会を開催しました。

第3回委員会を下記開催概要のとおり開催しました。当日は、参加可能な委員が現地視察を行った上で、委員会を開催しました。

委員会では、はじめに第2回委員会の振り返りを行い、施策を進めるにあたっての課題を事務局から説明しました。各委員からは、緑を創造する必要性や、市街化区域と一体的な議論をする必要があるなどの意見が出されました。

<現地視察開催概要>

日 時：平成18年1月24日(火) 13:30～17:20

場 所：横浜市内市街化調整区域の緑地・農地周辺の福祉施設、廃棄物処理施設、墓地、資材置き場など

出席者：蓑原委員長、柳沢副委員長

まちづくり調整局土地利用・規制担当政策専任部長、他本市職員

<委員会開催概要>

日 時：平成18年1月24日(火) 18:00～20:00

場 所：市庁舎5階 特別会議室

出席者：蓑原委員長、柳沢副委員長、内海委員、高見沢委員、田代委員、西田委員、半田委員

まちづくり調整局長、本市協力委員 12名、他本市職員

<当日のまとめ>

1 委員会での議論内容について

・横浜市の方向性を決めるような上位の議論と、さしあたって行政が手当てしなくてはいけない問題に対する議論をうまく分離しながら検討する必要がある。

2 計画を実現する手順について

・計画の実効性をあげるためには、単に計画を作るだけでなく、実現化する際の手順について詳細に検討する必要がある。

3 計画を実現するツールについて

・まず、開発許可制度などをしっかり運用する必要がある。その次に、土地利用施策以外の様々なツールを組み合わせる必要がある。

※議事概要については、各委員の了承が得られ次第ホームページに掲載します。

<次回委員会開催予定>

日時：平成18年3月22日(木) 18:30～

場所：市庁舎5階 特別会議室

開催形態：非公開